

クラブ会長の役割と責務

第2510地区 次期地区ラーニングファシリテーター
2020-2021年度ガバナー

福井 敬悟
(札幌手稲ロータリークラブ)



項目	ラーニングファシリテーター	従来の講師（ティーチャー）
役割	学習者の主体的な学びを促進	知識を伝達
進行方法	対話・体験型	一方向の講義型
学習の主導権	学習者中心	講師中心
目標	自律的な学習の促進	知識のインプット
評価方法	振り返り・自己評価重視	テスト・成績重視

会長エレクト研修セミナー (PETS)

Presidents-elect Training Seminar

- RI理事が決定した通り地区内のクラブ会長エレクトを指導し、研修を行うために、PETSは、少なくとも1日半のセミナーとし、毎年、なるべく2月または3月中に開くものとする。ガバナーエレクトが、PETSを計画、実施、指導、監督するものとする (RI細則15.020)
- Training～Learningへ PETS～PELSへ

<PETSの目的>

- 次期クラブ会長が次年度の会長となるための準備を整える
- 地区ガバナーエレクト及び次期ガバナー補佐に、次期会長の意欲を高め、協力関係を築く機会を提供する(ロータリー章典20.070.5)

クラブ会長資格条件

＜クラブ会長の資格条件＞

1. リーダーとしての技能を備えていること
2. クラブの活動を指導し、実施する十分な時間を割くことが出来ること
3. 理事あるいは一つないし複数の主要な委員会の委員長か委員、もしくはクラブ幹事を務めたことがあること
4. クラブの定款と細則に関して実際的な知識を有すること
5. 1回以上、地区大会と国際大会に出席したことがある

(ロータリー章典10.020)

クラブ会長となるための準備

ラーニングセンターより

以下は、リーダーシップスキルを磨き、クラブ会長への期待事項について理解を深めるための一連のプロセスです。
下記の実行項目に加え、自身のこれまでの知識と経験、地区のリソース等を活用しながら、就任への準備を整えましょう。



オンラインで学ぶ

- ・ラーニングセンターで以下を修了する
「クラブ会長の基本」の学習プラン
「クラブ会長（中級）」の学習プラン
- ・ニーズに応じたそのほかのコースと学習プラン



仲間と一緒に学ぶ

- ・会長エレクト研修セミナー（PETS）
に出席する
- ・地区研修・協議会に出席する
- ・地区クラブ活性化ワークショップ
に参加する



活動しながら学ぶ

- ・現会長の仕事を観察する
- ・ガバナー補佐と会う
- ・近隣クラブの会長エレクトや会長
と会う
- ・クラブ協議会を企画・実施する



計画する

- ・ロータリークラブ・セントラルで
目標を設定する
- ・「クラブの健康チェック」を完了
する
- ・My ROTARYの「会員増強」の
ページにある情報と資料を活用する
- ・取り組み、イベント、目標設定の
ためにクラブ理事会／委員会と
協力する

上記のプロセスを通じて学んだことを定期的に復習し、実行状況を確認しましょう。
就任後も、ほかの人からのアドバイスや意見に耳を傾けることで学びつづけましょう。

クラブ会長としての活動準備

My Rotaryより

The screenshot shows the My Rotary website navigation menu. The top navigation bar includes links for Home, Spreading Ideas, Taking Action, Learning & Reference Materials, Managing, Rotary International, News & Media, and Member Corner. A red circle labeled '1' highlights the 'Learning & Reference Materials' link. Below this, a dropdown menu is visible with options: Role, Topic, About Rotary, Policy and Procedures, Learning Center, and Webinar. A red circle labeled '2' highlights the 'Learning Center' link in the dropdown menu.

My Rotaryにログインし、
①ラーニング&参考資料 を選択
②ラーニングセンター を選択

クラブ会長としての活動準備

My Rotaryより

The screenshot shows the Rotary.org website navigation menu. The top navigation bar includes 'ホーム', 'アイデアを広げる', '行動する', 'ラーニング & 参考資料', '運営する', 'ロータリー財団', 'ニュース&メディア', and '会員コーナー'. The 'ラーニング & 参考資料' link is circled in red with a circled '1' above it. Below this is a dropdown menu with '役割別', '主題別', 'ロータリーについて', '方針と手続き', 'ラーニングセンター', and 'ウェビナー'. The 'ラーニングセンター' link is circled in red with a circled '2' to its left.

My Rotaryにログインし、
①ラーニング&参考資料 を選択
②ラーニングセンター を選択

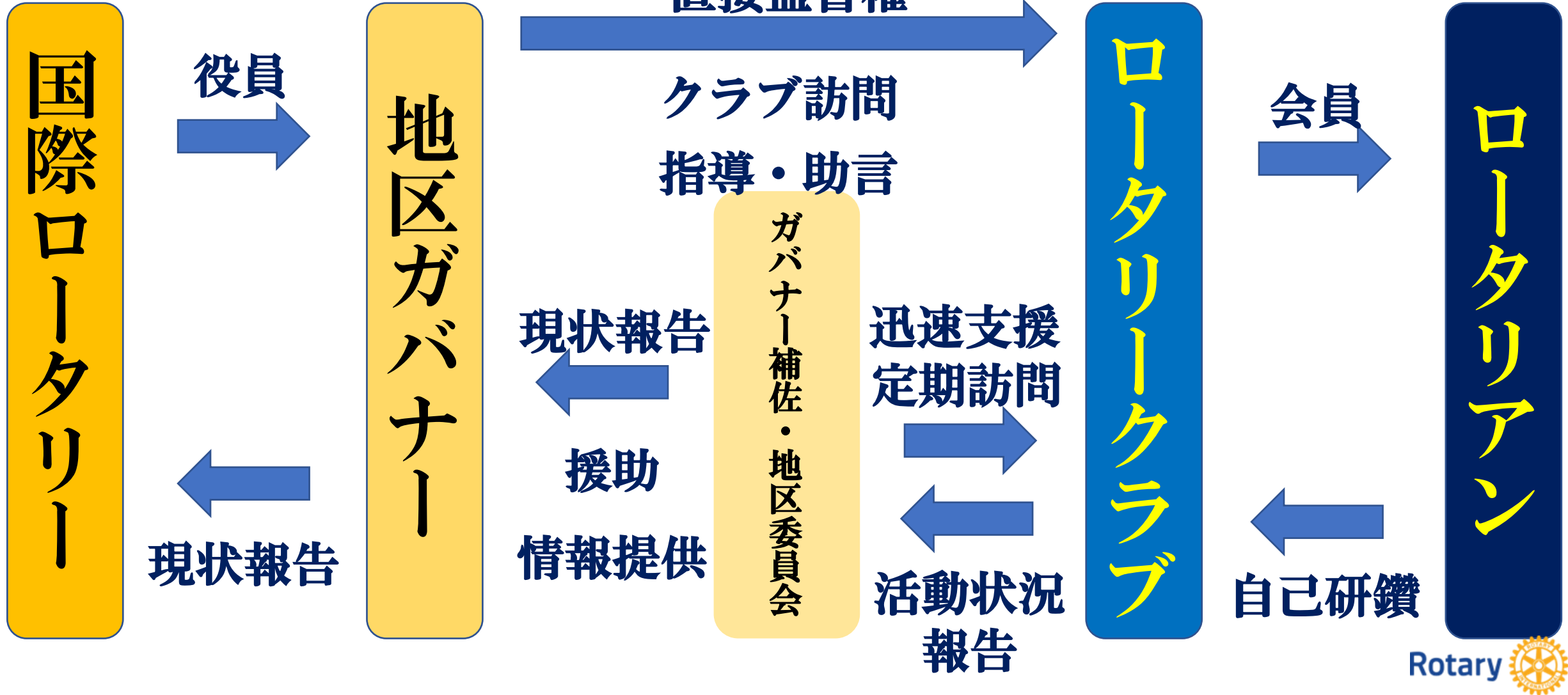
クラブ会長としての活動準備

My Rotaryより

The screenshot shows the My Rotary website navigation menu. The top navigation bar includes links for Home, Spreading Ideas, Taking Action, Learning & Reference Materials, Managing, Rotary International, News & Media, and Member Corner. A red circle labeled '1' highlights the 'Learning & Reference Materials' link. Below this, a dropdown menu is visible with options for Role, Topic, About Rotary, Policy & Procedures, Learning Center, and Webinar. A red circle labeled '2' highlights the 'Learning Center' link in the dropdown menu.

My Rotaryにログインし、
①ラーニング&参考資料 を選択
②ラーニングセンター を選択

ロータリーの関係



日本のロータリーがなぜ120年以上続いているのか？



誇りのシンボル

ブランドを大事に守ってきた
我々ロータリアンの力！

基本理念

- ロータリーの目的
- 四つのテスト
- 5大奉仕

中核的価値観

- 奉仕
- 親睦
- 多様性
- 高潔性
- リーダーシップ

ロータリーとは

ロータリーとは、地域社会や人々の幸せを願って人道的奉仕を行い、あらゆる職業において高度の倫理水準を守ることを奨励し、且つ世界親善と平和を目指して活動するリーダーの集まりである

親睦(Fellowship)

奉仕する協同活動も重要である。協同による力は無限であり、多くのリソースをもたらし、人生を豊かに、視野を広げるものである。

親睦は民族や国家といった様々な違いを超え
寛容の精神を導いてくれる。

親睦は奉仕の中から生まれ、奉仕は多くの親睦を生む

奉仕 (Service)

ロータリーの奉仕活動とプログラムは 更なる世界理解と平和をもたらすものである。

私たちは各クラブの計画と実践活動を通じて無類の喜びを得て、奉仕の文化を創り出している。

奉仕の基盤は「超我の奉仕」である

奉仕の精神・倫理的行動・コミュニティへの影響・同士の協力
・国際的視点

ロータリーの目的

標準ロータリークラブ定款
第5条 目的より

意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

クラブの目的

標準ロータリークラブ定款
第3条 クラブの目的より

- (a) 「ロータリーの目的」の達成を目指すこと
- (b) 5大奉仕部門に基づいて成果あふれる
社会奉仕プロジェクトを実施すること
- (c) 会員増強を通じて
ロータリーの発展に寄与すること
- (d) ロータリー財団を支援すること
- (e) クラブレベルを超えたリーダーを育成すること

クラブの目的

標準ロータリークラブ定款
第3条 クラブの目的より

16:44

📶 📶 🔋 37

🔍 <https://rid2590.jp/wordpress/wp-con...> 🔄



2025年 手続要覧

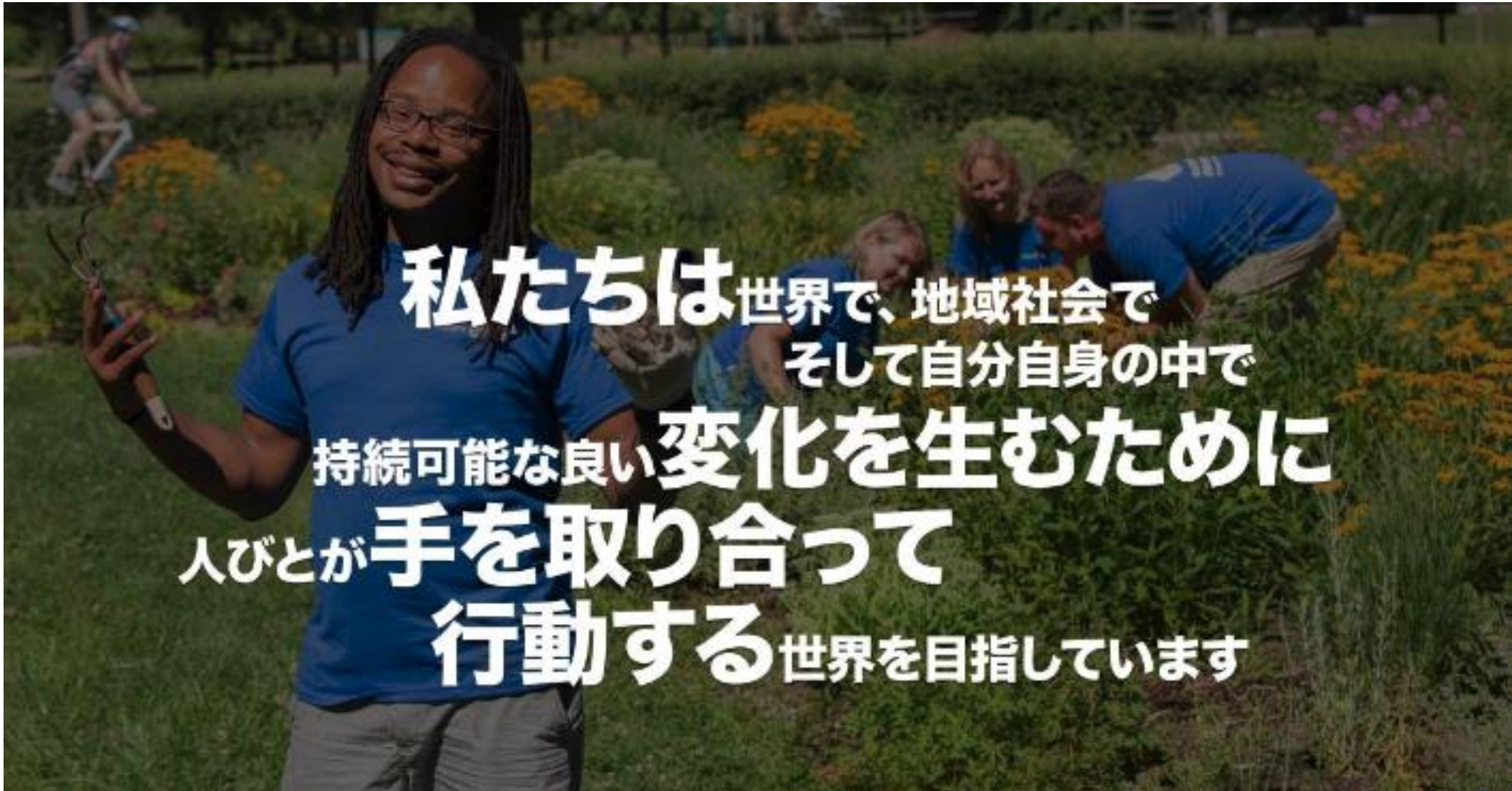
Rotary 

2025年規定審議会

クラブに影響を与える主な採択制定案

- ・ロータリークラブの目的を改正する件で、五大奉仕部門に基づいて成果あふれる社会奉仕プロジェクトを実施することに改正。
- ・中間財務報告の締切日を改正し、1月31日までに延長するに変更
- ・ガバナーの任務として、「RI戦略計画の推進とロータリー財団の補助金プログラムへの参加を奨励する」と「ガバナー補佐が地区の発展と会員の結束を促進できるよう、支援を提供する」ことを加える。
- ・会員の多様性にgenderとは別にsexを追加する。（注：「sex」は先天的な性・性差、「gender」は後天的な性・性差を表す言葉）
- ・人頭分担金を増額し、2026-27年度には半年ごとに米貨42ドル75セント、2027-28年度には半年ごとに米貨44ドル63セント、2028-29年度とそれ以降には半年ごとに米貨46ドル50セントとする。
- ・地区大会を毎年開催する要件を削除することである。
- ・会長エレクト研修セミナーと地区研修・協議会の名称を改正する件
研修の文化から参加者中心のラーニングへと移行するため、会長エレクト研修セミナーを会長エレクト・ラーニングセミナーに、地区研修・協議会をクラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナーに変更する。

2017年 ビジョン声明



私たちは世界で、地域社会で
そして自分自身の中で
持続可能な良い変化を生むために
人びとが手を取り合って
行動する世界を目指しています

4つの優先事項



優先事項 1

より大きなインパクトをもたらす



優先事項 2

参加者の基盤を広げる



優先事項 3

参加者の積極的なかわりを促す



優先事項 4

適応力を高める

持続可能なインパクトを生み出そう

CREATE LASTING IMPACT

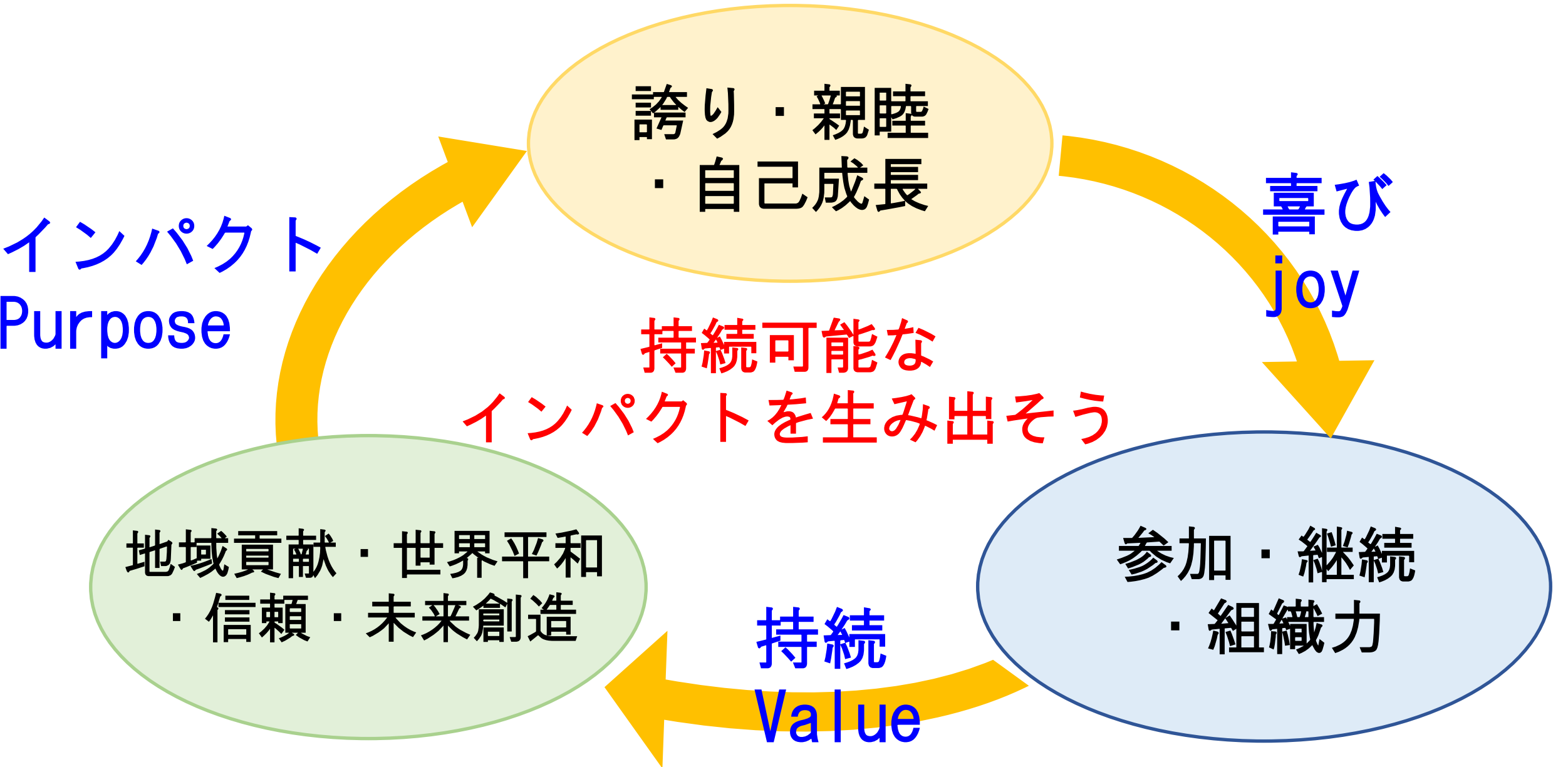
「Discover Your joy in Rotary」



RI会長エレクト
オラインカ・ハキューム・ババロラ



ロータリーの循環モデル



ヘルベルト・フォン・カラヤン
Herbert von Karajan

会長の役割

会長＝指揮者

役割

- ・ 全体の方向性を示す(テンポ・強弱・解釈)
- ・ 目標を示すが、音は出さない
- ・ 皆の力を引き出す存在
- ローターリーで言えば
- ・ クラブビジョンの提示
- ・ 年度方針の共有
- ・ 雰囲気づくり(倫理・親睦の空気)
- 重要ポイント

指揮者は「一番上」ではなく「一番前」に立つ人。



幹事の役割

幹事＝コンサートマスター

■ 役割

- ・ 指揮者と奏者の橋渡し・実務の調整
- ・ 音の乱れを現場で整える

■ ローターリーで言えば

- ・ 会長方針を具体化 ・ 会務の進行管理
- ・ 理事・委員長との実務調整

■ 重要ポイント

指揮者が理想を描き、コンサートマスターが現実に落とす。

幹事が機能しないと「クラブ運営」が空回りします。

各委員長の役割

委員長＝パートリーダー

■ 役割

各楽器セクションの責任者

- ・ 自分の分野の質を高める
- ・ 部分練習をまとめる

■ ローターリーで言えば

- ・ 各奉仕委員長
- ・ SAA・会計・財団
- ・ 会員増強委員長 など

■ 重要ポイント

指揮者は細部をすべて指示しない。

専門性は委員長に委ねる。

会員の役割

会員＝演奏者

■ 役割

- ・ 実際に音を出す
- ・ 現場でクラブを動かす主体
- ローターリーで言えば
- ・ 奉仕活動の実行者
- ・ 寄付・親睦・例会参加の担い手

■ 重要ポイント

音を出すのは奏者。

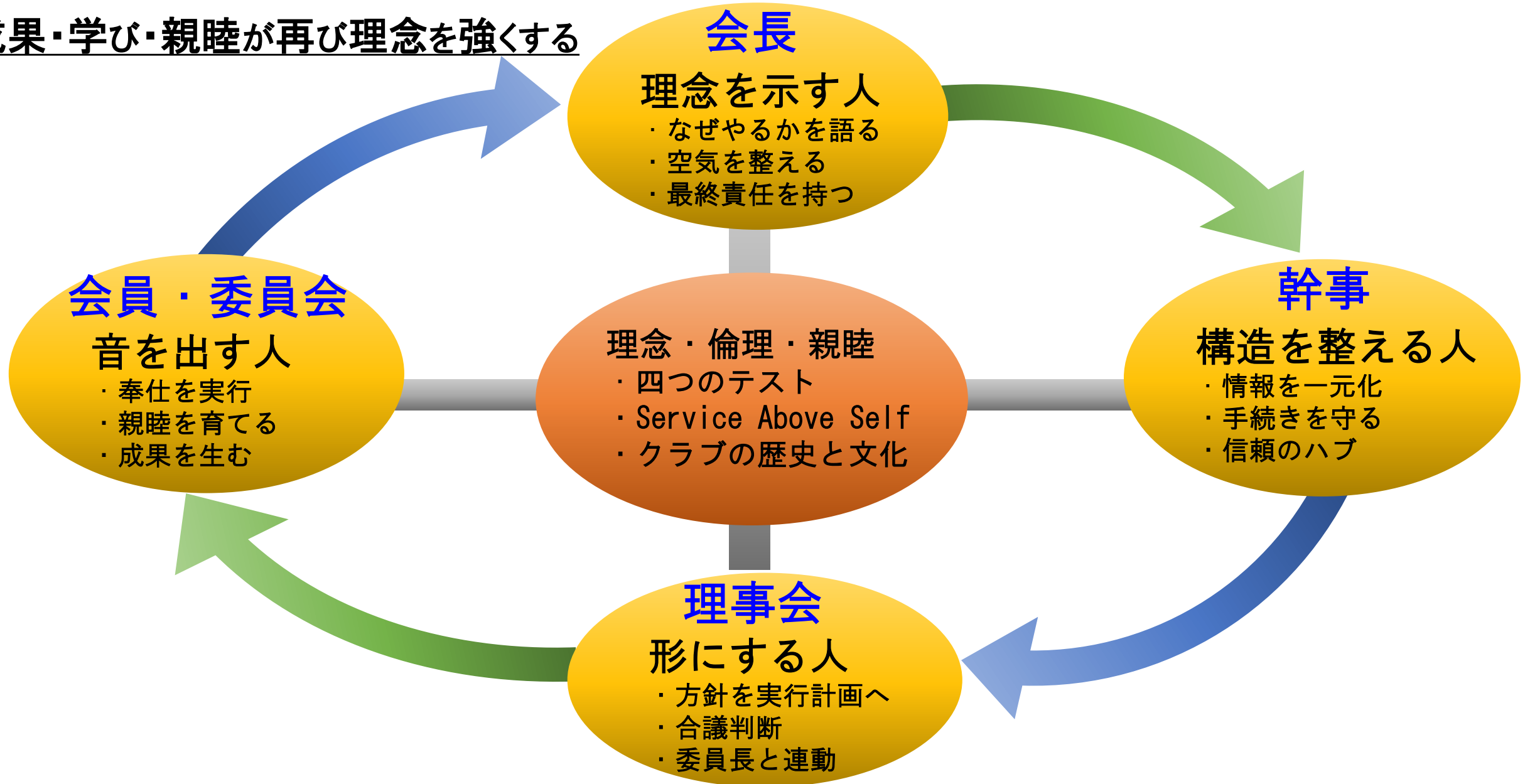
会長は一音も出さない。

会長（方向）－幹事（調整）－委員会（専門）－会員（実践）

この循環が大切＝成果と信頼が会長へ

ロータリーの循環モデル

成果・学び・親睦が再び理念を強くする



ロータリーの循環モデル

成果・学び・親睦が再び理念を強くする

会員・委員会

音を出す人

会長

理念を示す人

親睦

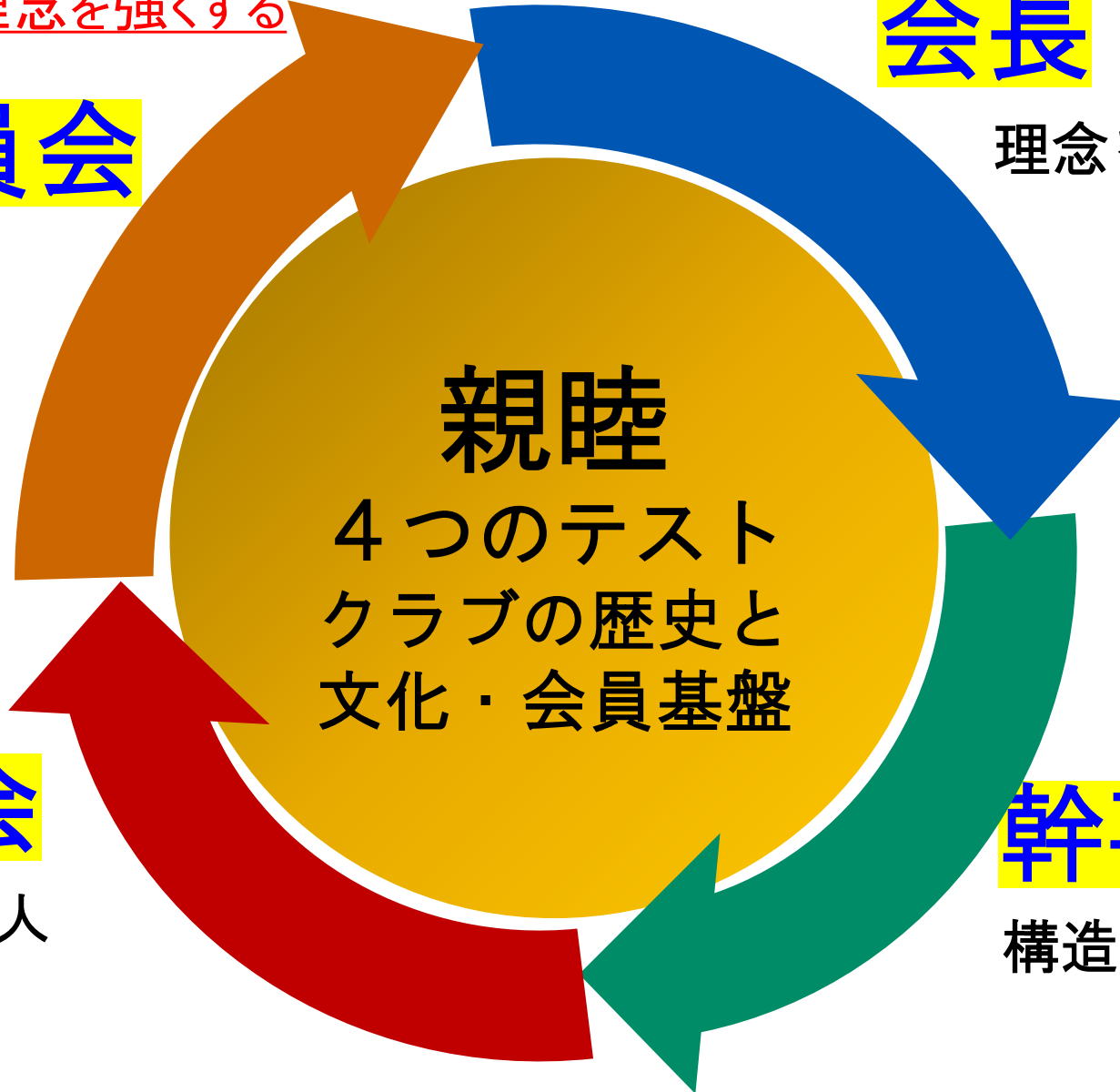
4つのテスト
クラブの歴史と
文化・会員基盤

理事会

形にする人

幹事

構造を整える人



クラブの夢はクラブの未来像

まさに今、各クラブの未来価値、魅力が問われる時代に

ロータリーは**クラブが主役**であり、どんなクラブを創るか、つまりクラブの未来は会員一人ひとりの熱い想いの中にある

柔軟性や新しいタイプのクラブをツールとして上手く使い
クラブの個性や未来を創造する

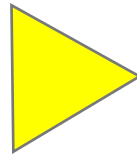
クラブの未来価値・魅力

刀根荘兵衛PG「原点回帰、ロータリー120年の歴史に学ぶ、未来への道」より抜粋

魅力あるクラブ作りが必要

<現状>

- 会員の退会
- 奉仕活動のマンネリ化
- 例会運営のマンネリ化
- クラブでのロータリー
研修未実施
- クラブビジョンや戦略計画
がない



<あるべき姿>

- 心の通い合うクラブ
- 成長の為のクラブ
- 親睦の場（多様性と親睦）
- 奉仕の場（奉仕の理念と活動）
- 学びの場（リーダーシップと高潔性）

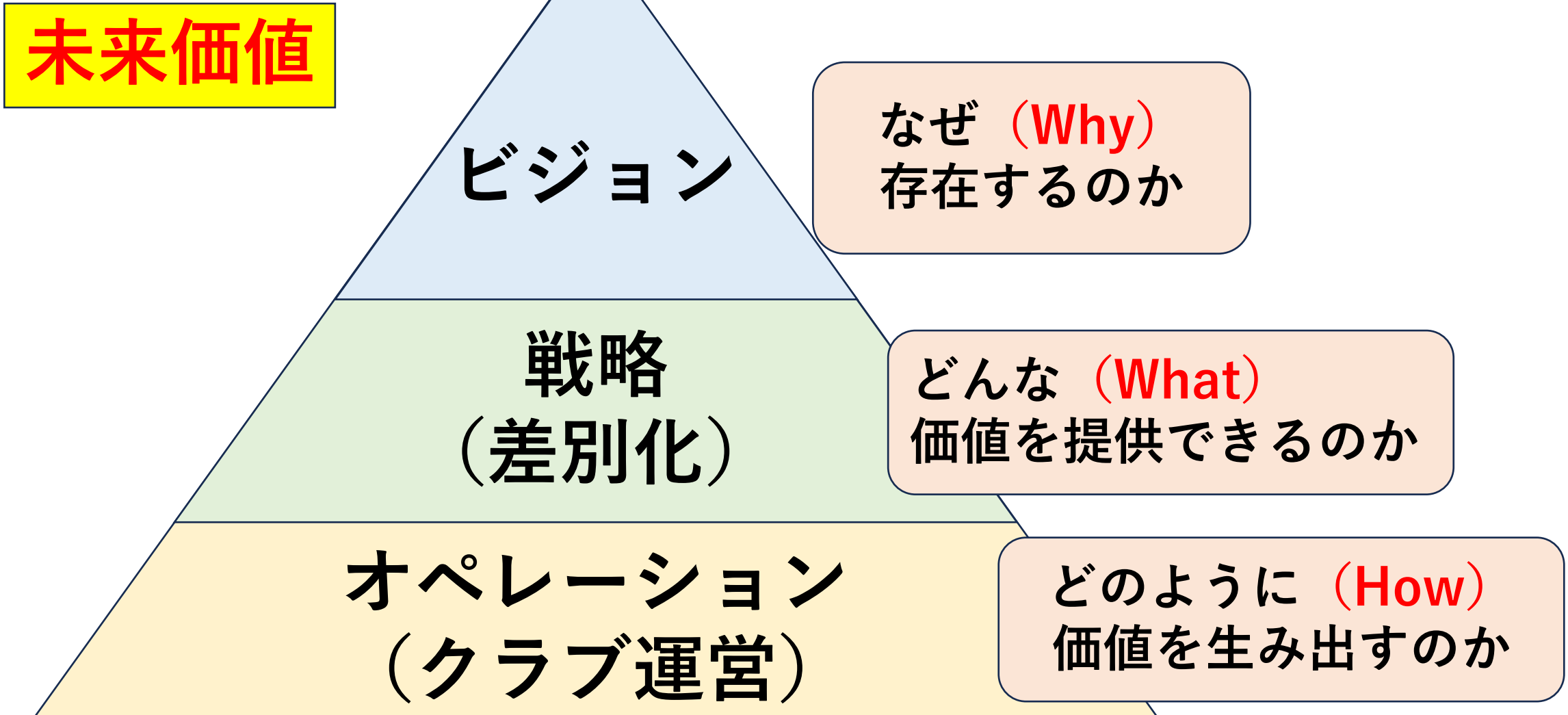
※会員増強を常にしていかなければ
組織はやがて消滅する

「事業継承」があるように「クラブ継承」が必要

進化は伝統を守るもの

- 伝統とは旧態依然とした秩序を守り続けるものではなく、
今までの流れの上に、更に何か新しいものを生み出そうとする
努力によってのみ伝統は守られる。
- 進化と言うものは、何か新しいものを生み出そうという努力です
- 何か新しいものを生み出そうとする努力が無ければ、
伝統は守れない

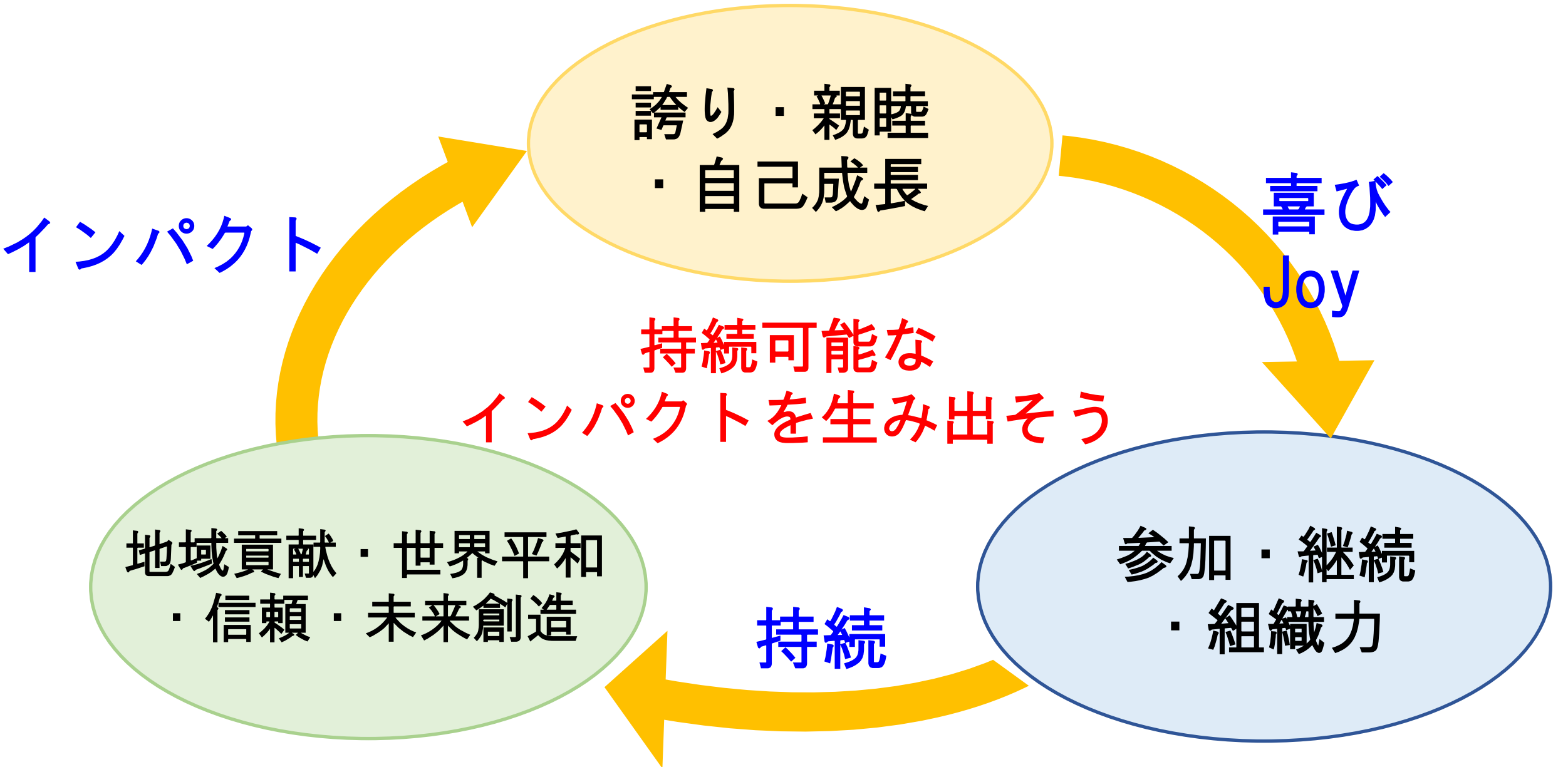
クラブ戦略計画（計画実現のためのピラミッド）



クラブに合った改革を

- クラブの運営の自由度、裁量権が増えた
- 変革を導入した方がクラブが発展出来るならば採用すれば良い。
- 伝統的なクラブ運営の方がクラブを発展できると考えるなら更にそれを磨き上げる。
- クラブはロータリーの基本理念に基づいて様々なクラブ運営が出来る。
- 要は、クラブのビジョンをどこに置くかという事
- 多様性を認め合い、互いに活かす事（イノベーション）により新たなイノベーションが生まれる

ロータリーの循環



結びに

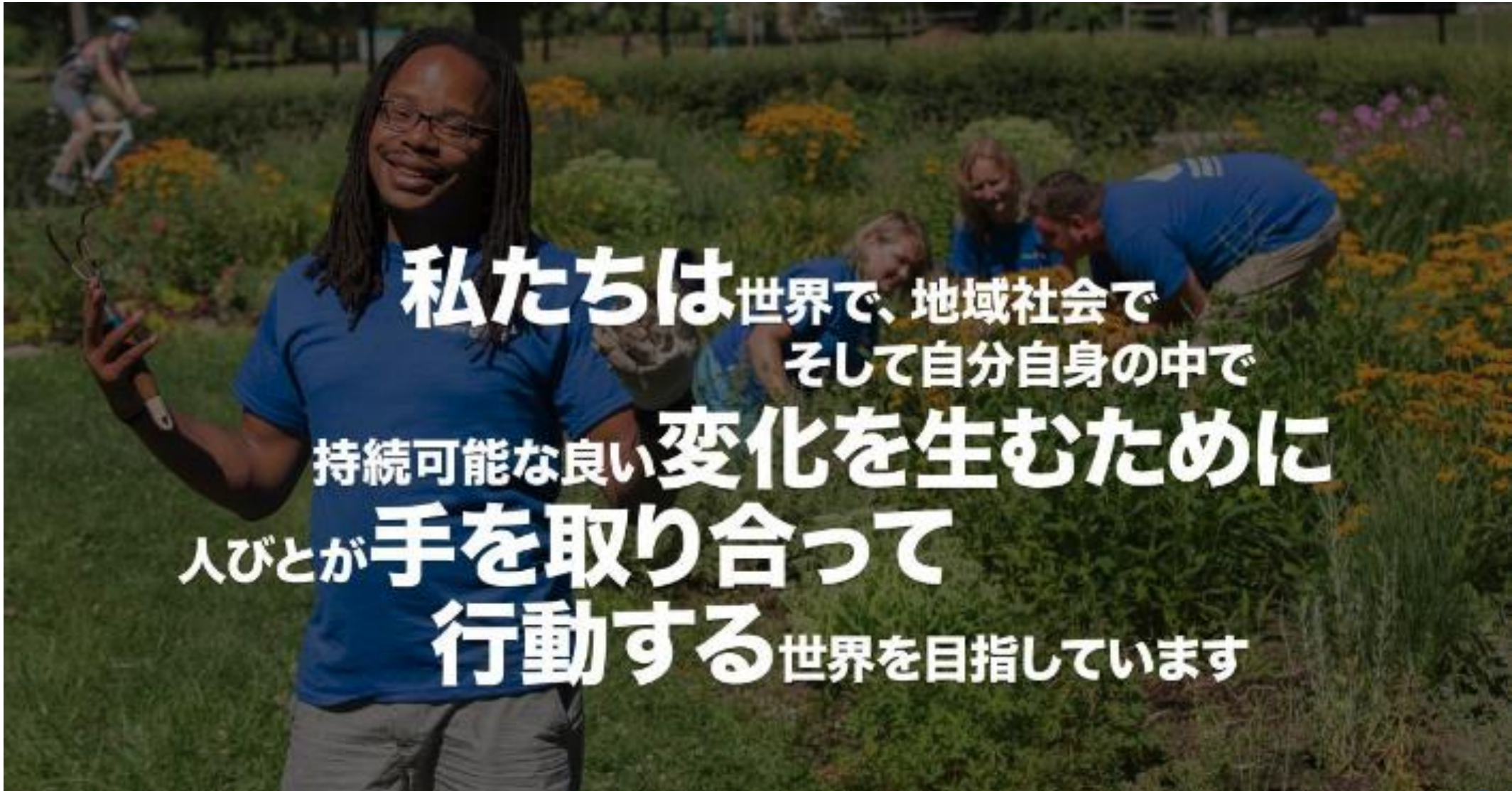
奉仕するものは、行動しなければならない。

ロータリーとは、
単に心構えのことを言うのではなく、
ロータリーの哲学もそれを客観的な行動に
表さなければならない。
ロータリアン個人もロータリークラブも、
奉仕の理論を実践に移さなければならない。



ご清聴ありがとうございました

2017年 ビジョン声明



私たちは世界で、地域社会で
そして自分自身の中で
持続可能な良い変化を生むために
人びとが手を取り合って
行動する世界を目指しています

著名人の言葉



セオドア・ルーズベルト

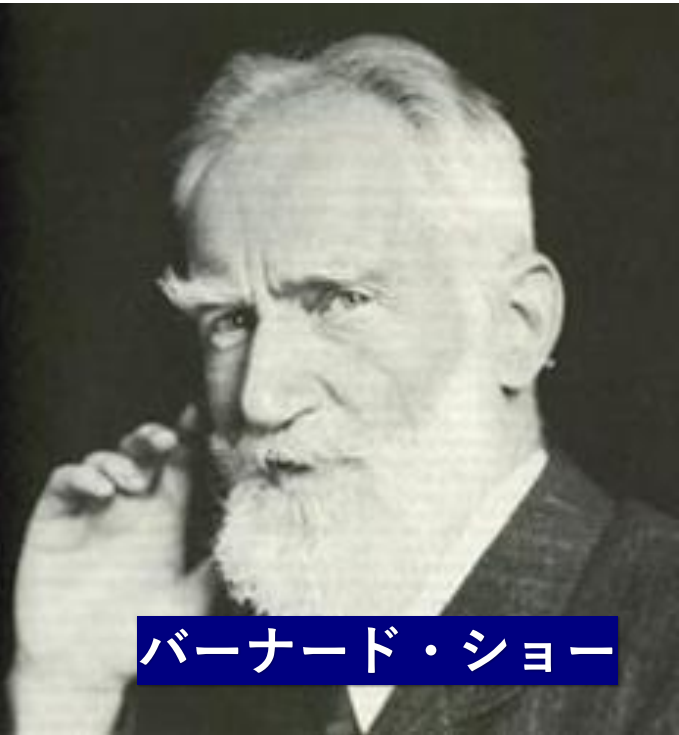
リーダーとボスの違いは何かと問われれば
リーダーの仕事は開かれているが
ボスの仕事は隠されている。
リーダーは導くが、
ボスは強（し）いる

リーダーとは、
「希望を配る人」のことだ



ナポレオン・ボナパルト

著名人の言葉



バーナード・ショー

為すべきことは
熱を与えることではなく、
光を与えることなのだ

リーダーシップとは人を動かす、
先を読むこと。

人を動かすのは生きがい、夢、希望、
目標、目的、ビジョン、興味、関心



野村克也